JA 全農インターナショナル株式会社

令和 2 年補正

輸出拡大が期待される分野・テーマ別の海外販路開拓等への支援事業

重点分野・テーマ別の販売促進活動（タイ）実施報告

■事業実施主体

JA 全農インターナショナル株式会社（専門商社・東京都千代田区）

■目的

日本国産果実の人気が安定しているタイ国にて、現地プロモーターによる販促を実施し、食味や見栄えなどの品質の高さをアピールすることで、更なる認知度向上ならびに新規顧客の開拓を実現すること。

■プロモーション品目

りんご、苺

■プロモーション実施店舗

・FOODLAND Supermarket（りんご）
・Rimping Supermarket（りんご）
・Central Group（苺）

■期間

2022 年 2 月

※当初は 11 月、12 月（以上りんご）、1 月（苺）と実施時期を分けて計画をしていたが、コロナ禍の中で計画通りに実施出来ず、後ろ倒しとなり全て 2022 年 2 月に実施した。

■販促実施内容

1．品　　目：りんご（青森県産）

※品種は①サンふじ、②王林、③金星、④むつ、⑤世界一の 5 品種

期　　間：令和 4 年 2 月 3 日～2 月 13 日（11 日間）

実施店舗：FOODLAND　6 店舗

①Sukhumvit soi 16 店

②Ladprao 店

③Nawamin 店

④Ramintra 店

⑤Srinakharin 店

⑥Bangna 店　　計 6 店舗

概　　要：日本国産果実の人気が安定しており、特に日本産りんごへの期待が高いタイ国バンコクのスーパーマーケット FOODLAND　SUPERMARKET にて、更なる認知度の向上や、食味や見栄えなどの品質の高さをアピールすべく、現地プロモーターによる販促を実施した。

プロモーションの模様：

○Sukhumvit soi 16 店

○Laoprad 店

○Nawamin 店

○Ramintra 店

○Srinakharin 店

○Bangna 店

２．品　　目：りんご（青森県産）

※品種は①サンふじ、②王林、③金星、④むつ、⑤世界一の５品種

期　　間：令和４年２月１日～2 月 28 日（28 日間）

実施店舗：Rimping Supermarket　７店舗

※内訳：①KAD FRANG 店　②NIM CITY 店　③NAWRAT 店

④PROMENADA 店　⑤MEE CHOK 店

⑥MAYA MALL 店　⑦Viewmall Vientane,Loa 店　　計７店舗

概　　要：タイにおいて日本産りんごは、その品質（食味、外観、棚持ち）について他国産に比べて高い評価を得ており、認知度も同様に高い状況にあるが、新規顧客の開拓と販売促進を目的にタイ人の富裕層を中心に顧客を持つ Rimping Supermarket にて販促を計画した。しかし、コロナ禍のため計画していたマネキン対応での販促の実施が叶わず、代替えの販売促進の手法として、現地プロモーターが広告を製作し、同スーパーマーケット７店舗内に１月間売り場を設置する形での販促を実施した。

プロモーションの模様：

○プロモーション用宣伝広告

○KAD FRANG 店

○NIM CITY 店

○NAWARAT 店

○PROMENDA 店

○MEE CHOK 店

○MAYA MALL 店

○Viewmall Vientane, Lao 店

３．品　　目：苺

※品種は福岡県産「あまおう」、熊本県産「恋みのり」

期　　間：令和４年２月３日～17 日（15 日間）

実施店舗：Central Group　３店舗

※内訳；①TOPS CHIDLOM 店　②TOPS BANGNA 店

③TOPS LADPRAO 店　　計：３店舗

概　　要：いちごの最盛期を迎えるにあたり、スーパー業態の店舗数がタイ最大であり、タイ人の中間層の顧客の多い TOPS の３店舗にて販促を実施した。

プロモーションの模様：

○TOPS CHIDLOM 店　○TOPS BANGNA 店　　○TOPS LADPRAO 店

■総括

１．りんごについて

①消費者の嗜好として、「甘さ」、「硬さ」を重視し、「酸味」について苦手とする傾向が見られた。特に子供が酸味を好まない傾向にあった。

②消費者からは今回販売した５品種について、品種別の特徴をより詳しく知りたいという要望があった。

③「サンふじ」は、甘さと適度な硬さがあり、酸味は強くないことから安定した人気があり、「王林」についても同様に甘さが評価された。

※一度購入して美味しいと感じた品種については、リピート購入する消費者も散見された。

④店舗によっては、「金星」について、子供がその甘さを好むとの理由で購入する消費者が見られた。

⑤「むつ」や「世界一」は、その大きさや綺麗な外観から、贈答需要があり、安定した販売状況であった。

２．苺について

ア．福岡県産「あまおう」について、航空便での対応を実施した中で、１回目の納品（ETA0202）にて、若干過熟気味のパックがあったため、２回目の納品（同 0210）では収穫時の色目について確認して対応を行い、品質の安定化を図った。納品した規格はＧ品で、大粒であり顧客からの評価も高かった。

イ．「恋みのり」は色、形、甘さ、香りにおいて高評価であった。

ウ．「あまおう」についてはすでに知名度が高く、定着していることから、「あまおう」以外の品ぞろえ（「恋みのり」＋もう１～２品種）を増やして欲しいとの要望もあった。

エ．「あまおう」については、粒が大きく食べ応えがあり、甘みと酸味のバランもうけて高評価であった。

以上